

イチャオシ!

M OVIE

『明りを灯す人』

中央アジア・キルギスの小さな村。主人公の電気工は村人たちから“明かり屋さん”と呼ばれ、電気のことならどんなことでも自転車で駆けつけて問題を解決してくれる。そんな彼の夢は、風車を設置して村の電力をまかなうこと。しかし、私腹を肥やそうと企む者が都会からやってきてから、穏やかな時間が流れていた村に変化が起き始めた。キルギスは独立して今年で20周年を迎えるが、2005年のチューリップ革命に続き2010年にも争乱が起きるなど、政情が不安定なまま。その中でもつつましく生きる人々の希望を、“明かり屋さん”を通して詩情豊かに描いた作品。「中央アジアのスイス」と呼ばれる同国の美しい自然も必見だ。



2010年／キルギス＝フランス＝ドイツ＝イタリア＝オランダ／80分
 監督・主演：アクタン・アリム・クバト
 出演：タアライカン・アバソバ、アスカット・スライマノフほか
 公開：10月8日(土)よりシアター・イメージフォーラム(東京・渋谷)ほか全国順次公開
 URL：www.bitters.co.jp/akari
 問：ビターズ・エンド TEL：03-3462-0345

E VENT

『ワールドコラボフェスタ2011』

中部地域最大の国際協力イベントが名古屋で開催! 今年は、「持続可能な社会のために地域や個人ができること」や、東日本大震災であらためて気付かされた「日本と世界のつながり」について、市民、NGO、企業、行政が一体となって考えるための楽しい企画が目白押し。JICAは、俳優で「なんとかしなきゃ!プロジェクト」の著名人メンバーでもある塩谷瞬さんらによる国際協力の現場報告「なんとかしなきゃ!途上国レポート」や、医師の桑山紀彦さんによるコンサート「地球のステージ 東日本大震災と国際協力版」を開催。JICA中部のブースでは、JICAボランティアに関する個別相談会などを行う予定。

日時：10月22日(土)・23日(日) 10時～18時
 (「もちの木広場」会場は両日とも16時まで)
 会場：オアシス21「銀河の広場」、久屋大通公園「もちの木広場」
 URL：www.world-collabo.jp
 問：(公財)名古屋国際センター TEL：052-581-5691

B OOK

『アハメドくんのいのちのリレー』

アハメドくんは、ヨルダン川西岸の難民キャンプで生まれた12歳のパレスチナ人少年。争いを嫌い、音楽を愛し、難民キャンプの外の世界にも興味を示す好奇心旺盛な少年だったが、ある日突然、イスラエル兵に撃たれてしまう。キャンプ中が大きな悲しみに暮れる中、父イスマイルは脳死状態となった息子の臓器を、病気で苦しむイスラエルの子どもたちに提供しようと決意する。「臓器提供は平和を望むわれわれのシグナル」。息子の命が受け継がれることで両者に信頼が生まれ、憎しみの連鎖が続くこの地に平和が訪れるように。本書は、平和を願うイスマイルの思いがこぼれた、日本語・英語併記の絵本。



この本を
1人の方に
プレゼント
詳細は
38ページへ

鎌田実 著
集英社
1,500円(税込)

B OOK

『私たちにたいせつな生物多様性のはなし』

人間だけではなく、さまざまな生き物が存在して成り立つ豊かな地球。しかし現在、種の絶滅は、自然界で通常起こる場合の1,000倍ものスピードで進んでいる。生物多様性が失われると、私たちの生活に、そして地球の未来にどんな影響を与えるのだろうか。本書では、生物多様性の意義、生物多様性と人間の暮らしのつながり、世界各地の生態系の現状、生物多様性を守るための国内外の行政・企業・個人の取り組みについて、分かりやすく解説。生物多様性を守るために、私たち一人一人にできることも紹介されている。



この本を
1人の方に
プレゼント
詳細は
38ページへ

枝廣淳子 著
かんき出版
1,470円(税込)